



ゼロ (Start!!)

須賀川市立仁井田中学校
学校通信 No.80
発行者：校長 中瀬 宏昭

校内授業研究会を行いました! 須賀川市教育アドバイザー訪問

5月21日(火)に、須賀川市教育アドバイザーをお迎えし、授業研究会を行いました。今回は、3年生の音楽科の授業です。「花」(武島羽衣：作詞 滝廉太郎：作曲)を題材として、各グループが、つくり手の思いを読み取り、どのように表現するのか、深める学習活動でした。表現の工夫には、喜怒哀楽などの感情の理解とそれを表現するための技術(速さや音量、間、言葉の刻み方など)が必要であることを生徒がつかみ、どのように工夫するか繰り返し繰り返し練習に取り組みました。音符と言葉を指で指しながら丁寧に読み深め、表現の工夫を加えていく姿には、主体的に学び深めようとする姿がうかがえました。

アドバイザーからは、改めて授業づくりについて御指導をいただきました。



【授業の様子】

『探究と協同』の学びを通して『1人残らず子どもの学びを保障していく』

〈なぜ『探究と協同』なのか?〉

①ジャンプの課題=探究の課題

- ・創造(ないものを創る)力につながる ⇒ 幸せな人生(生き方)につながる
- ・夢中になれるものと出会える ⇒ 「終わりたくない」

②協同 … ・他者がいることで学びが深まる。誰でも限界を超えることができる。
・聴くことだけが学びにつながる。今までなかったものが入ってくる。

〈先生は〉

- ・「聴き合う」ことによる学びで、題材や教材の“ヒミツ(すごさ、価値)”に出会わせる。

今後とも、題材や教材の“ヒミツ(すごさ、価値)”に出会わせる「探究と協同」の授業づくりを目指して研究に取り組んでいきたいと思えます。

生徒会にかける思い! ～総会が行われました

5月9日(木)に前期生徒会総会が行われました。今年は、3年生の修学旅行が直前ということもあり、準備に時間がとれない中での総会開催でしたが、生徒会本部役員や各専門委員長、部活動の部長が早めに準備を進めてくれたおかげで充実した総会にすることができました。いよいよ3年生が学校の主体となって頼もしい存在になってきました。



県中地区陸上競技大会 全力を出し切りました!

5月15日(水)・16日(木)の2日間にわたり、県中地区中体連陸上大会が行われました。各選手が全力を出し切りました。

【県大会出場】

- ・共通男子四種競技 2位
- ・共通女子四種競技 4位
- ・共通男子走高跳 3位(大会新)
- ・共通男子3000m 5位(大会新)
- ・共通女子110mH 5位



※仁井田中学校ホームページもこまめに更新されています。ぜひご覧ください!